＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	家族を育む近畿の家
グループの名称	近畿の家研究会
直近採択グループ番号	06-0748-0555

（グループ代表者）

代表者名	武田　穣　　代表者印
代表者所属先	株式会社ヨークベル
代表者所在地	兵庫県伊丹市瑞穂町63番地
代表者電話番号	072-781-8601

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ウッドワン
事務局担当者名	西村　禎　　印
事務局郵便番号	561-0804
事務局所在地	大阪府豊中市曽根南3丁目20-14
事務局電話番号	050-9000-3447
事務局FAX	06-6862-0870
事務局担当者E-mail	tadashi.nishimura@woodone.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	家族を育む近畿の家
２．グループの名称(必須)	近畿の家研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0748-0555
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大阪府　京都府　奈良県　滋賀県　兵庫県　徳島県　和歌山県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	武田　穣
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ヨークベル
８．グループ代表者所在地(必須)	兵庫県伊丹市瑞穂町63番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	072-781-8601
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ウッドワン
１１．グループ事務局担当者名(必須)	西村　禎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	561-0804
１３．グループ事務局所在地(必須)	大阪府豊中市曽根南3丁目20-14
１４．グループ事務局電話番号(必須)	050-9000-3447
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	06-6862-0870
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tadashi.nishimura@woodone.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	ラジアータパインLVL	ニュージーランド	合法木材証明制度	3	国外
	異樹種集成材	アメリカ　日本	合法木材証明制度	0	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	実物件の契約時期及び着工時期を最優先とする。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 2	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
34	Ⅰ － 4	ひろしま木材事業協同組合		731-0134	広島県呉市多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
33	Ⅰ － 8	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 2	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 7	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1293	0867-44-2693
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
27	Ⅲ － 3	ナカザワ建販株式会社		596-0822	大阪府岸和田市額原町180番地	072-441-3580
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
25	Ⅳ － 1	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6561
34	Ⅳ － 2	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
27	Ⅳ － 3	ナカザワ建販株式会社		596-0822	大阪府岸和田市額原町180番地	072-441-3580
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 3	ナカザワ建販株式会社		596-0822	大阪府岸和田市額原町180番地	072-441-3580	○	
34	Ｖ － 5	株式会社ウッドワン一級建築事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸1-3-6	050-9000-3353	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
28	Ⅵ - 9	77702	株式会社ヨークベル		664-0013	兵庫県伊丹市瑞穂町一丁目63番地	072-781-8601	○	
28	Ⅵ - 10	77540	シエナホーム株式会社		675-1316	兵庫県小野市天神町1000番地1	0794-62-7120	○	
28	Ⅵ - 11	77682	株式会社トータル		666-0117	兵庫県川西市東畦野2丁目7番5号	072-794-5826	○	
26	Ⅵ - 12		株式会社山中商事		601-8357	京都府京都市南区吉祥院石原堂ノ後西町32	075-671-4351		○
26	Ⅵ - 13	76603	株式会社夢現工務店		612-8469	京都府京都市伏見区中島河原田町120番地1	075-605-6330	○	
27	Ⅵ - 14	76983	株式会社夢工房		545-0023	大阪府大阪市阿倍野区王子町2丁目17-26	06-6625-5621	○	
28	Ⅵ - 15	77786	株式会社田中工務店		669-5212	兵庫県朝来市和田山町柳原188	079-672-2619	○	
29	Ⅵ - 16	78149	三和住宅株式会社		631-0821	奈良県奈良市西大寺東町2丁目1-63サンワシティ西大寺5階	0742-36-3034	○	
27	Ⅵ - 17		ガイア株式会社		579-8061	大阪府東大阪市六万寺町三丁目10番44号ガイアビル1階	072-988-6060		○
27	Ⅵ - 18		ガイアホーム株式会社		579-8061	大阪府東大阪市六万寺町三丁目10番44号ガイアビル2階201	072-986-5155		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
28	Ⅵ － 9	77702	株式会社ヨークベル	10 戸	10 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 10	77540	シエナホーム株式会社	15 戸	14 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 11	77682	株式会社トータル	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 12		株式会社山中商事	25 戸	26 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 13	76603	株式会社夢現工務店	33 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 14	76983	株式会社夢工房	4 戸	6 戸	0 戸	1 戸	0 戸	2 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 15	77786	株式会社田中工務店	6 戸	6 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
29	Ⅵ － 16	78149	三和住宅株式会社	20 戸	39 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 17		ガイア株式会社	25 戸	25 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 18		ガイアホーム株式会社	25 戸	25 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族を育む近畿の家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府　京都府　奈良県　滋賀県　兵庫県　徳島県　和歌山県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）近畿の家研究会	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0748-0555	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	阪神淡路大地震や、予測される東南海地震や上町断層で発生する地震の被害を最も受ける地域で地震に対する意識が高い。 また北西の風が多く、夏場には南西や北東の風がよく吹くことがあるため、その自然力を活用したい。 よって耐震性能を第一に重視しこのグループにおいては、3階建を除き、耐震等級3を担保させる。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	①太陽光システムを考慮した設計及び耐震等級3を原則として確保する。 ②グループで指定する地域材を主要構造部の過半に使用する。 ③全棟地盤調査を実施する。 ④自然風を活用するパッシブの考えを住宅に取り入れる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	都市部を除き、自然が多く見受けられる地域がまだまだ多い地域であるので、自然との調和、特に森林との融合において外壁の色使いに注意を払った設計デザインを取り入れていく。 また都市部においては、街並みに即したデザインの住宅を目指し、屋根の形状等に配慮した設計を行う。	○
④ ①～③の背景	グループ取決めの地域材を利用、性能の共通ルールを順守し、消費者に対し地域型住宅の普及に努めていく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域の自然風を考慮できるパッシブソーラーへの取り組みを目標においていきたい。 耐震等級3を基本性能として定めるが、3階建て等で等級3の取得が困難な場合は設計段階で議論を重ね、安全で耐久性のあるバランスのとれた建物であることを確認することを義務付ける。 特に内装材に関しても地域材（無垢材等）を推奨し、木材の温かみを感じ取れるような空間づくり（床、壁、建具、家具等）提案していきたい。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：部材アイテム表を作成の上、使用寸法を標準化している。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：部材リスト表を作成し、設計段階で表に記載されているアイテムでの仕様を標準化している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様書を作成して使用アイテムを絞っていく。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：各会合での要望、議案事項の選定において情報発信基地となり、相互間でのコミュニケーションが図れるように取り仕切っていく。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：納まり等について共通のルールを整備していく。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：第3者によるチェック体制にしていくにあたって検査項目、検査方法の統一ルールを決め、事務局から発信をすることにより、消費者への森羅姿勢を高めていく。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：各構成員がHPなどの媒体を利用し、消費者への情報公開を行っていく。 消費者を対象にした工場見学等を積極的に働きかけていく。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：各構成員がHPなどの媒体を利用し、消費者への情報公開を行っていく。 消費者を対象にした工場見学等を積極的に働きかけていく。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：マイスター制度の設立をめざし、研修制度、資格報酬等の技能給を検討していく。	◎
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：外部・内部での講習会の実施、および説明会等に積極的に参加を促すよう事務局から発信していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）家族を育む近畿の家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府　京都府　奈良県　滋賀県　兵庫県　徳島県　和歌山県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）近畿の家研究会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0748-0555	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: グループ内の維持管理計画書を基に、定期点検内容を設定する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容: 第3者機関での履歴保管システムの導入を検討。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: 維持管理帳を作成の上、データにて保管。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 標準点検チェックシートの作成	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 一定の技術指導を受ける。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: 施主立会いの下、点検確認チェックシートで確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容: すまいの相談会を設けて、実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容: メーカーのショールーム等を利用し、体験会を実施。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容:	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容: 点検項目の算定、実施方法等の書類を整備して保管する委員会の設置。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容:	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容: 対応エリアの構成員の引き継ぎの優先順位情報連絡網の整備をしていく。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容:	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容: 仕様、施工の勉強会および職人の勉強会を実施。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 仕様・施工の共通ルールガイドブックを作成し運用にあたる。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容: グループ内でルールが守られているかチェックリストを作成する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容: 現場検証を互いに行うことで、技術の平準化を図っていく。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容: 未経験工務店への指導、助言を行い、、現物の建物で検証会を開き認知活動の輪を広げていく	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容:	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　20	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　5		今年度の参加目標人数　10	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容: リストを作成の上、事務局発信型で講習会への案内参加を促す。	
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容:	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

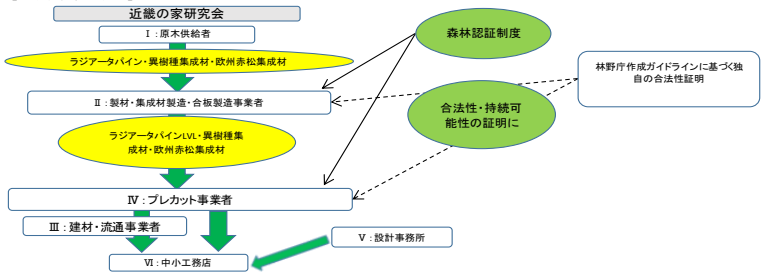
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族を育む近畿の家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府　京都府　奈良県　滋賀県　兵庫県　徳島県　和歌山県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）近畿の家研究会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0748-0555	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	地域材には合法木材または森林認証材を使用する。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	主要構造材（柱、梁、桁、土台）の過半に地域材を使用する。 地域材；ラジアータパインLVL・異樹種集成材（合法木材）欧州赤松集成材（森林認証材） 【地域材供給の流れ】  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：積算時に使用見込み数量の情報をグループ内で共有化することにより、価格の急激な変動を回避するとともに、常に適正在庫や使用アイテムの見直しを行い、コストダウンにつなげていく。	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：補助金利用以外での地域材の使用は定着化しており、各施工店からの予測受注数を事務局が中心となって把握する。	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：軒の出し方、屋根勾配に配慮することで地域の伝統建築物を継承できるようにデザインする。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：近年のシンプルを基調とする和のテイストにも配慮し、既存の風景に溶け込む家づくりを行い、地域性を損なわせないように取り組む。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域のの街並みガイドラインを行政で確認し、遵守する。	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：外壁の色使い、軒の出、屋根の伏せ方など地域の外観に調和するように考え、家具や内部の壁材等和のモチーフを出せるように取り組む。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族を育む近畿の家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府　京都府　奈良県　滋賀県　兵庫県　徳島県　和歌山県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）近畿の家研究会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0748-0555	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。